

調べ案内

作成者：戸田市立中央図書館／作成日：2020年10月1日

びじょぎ

美女木の地名について調べるには



HP アドレス <https://library.toda.saitama.jp/>

美女木は、埼玉県戸田市にある大字^{おおあざ}の一つです。その地名の歴史は古く、室町時代には存在していたことが分かっています。そこで今回は、図書館の本を使った美女木という地名の調べ方について紹介します。

*大字…町村区内の名の一つです。（『広辞苑』岩波書店、2018 p.40）

目次

p.2 [美女木の読み方を調べる。](#) [[漢字検索](#)／[所在地検索](#)／[インターネット](#)]

p.5 [美女木の由来を調べる。](#)

p.7 [美女木の変遷を調べる。](#) [[美女木村から大字美女木まで](#)／[区画整理状況](#)]

テーマの棚に行って本を探す。

●図書館の本には、1冊ずつ分類記号が付いており、棚の本は分類記号順に並んでいます。「美女木」（地名）に関する本の多くは、次の分類記号に該当します。本を探すときの目安にしてください。

「美女木」（地名）に関する主な分類記号※これがすべてではありません。

031	百科事典	213.4	埼玉県の歴史	291.033	地名辞典
291.34	埼玉県の地理	318.23	戸田市の行政		

[▲ページのトップに戻る。](#)

美女木の読み方を調べる。

「美女木」の読み方を調べるには、参考資料架にある漢字検索ができる地名辞典及び郷土資料架の本が参考になります。※今回は、戸田市立図書館で所蔵する本を中心に紹介します。

▶漢字検索ができる本で探す。

漢字の読みを調べるには「漢和辞典」が最適ですが、「美女木」のような^{あざ}字名を調べることは困難です。字名等を調べるには、漢字検索又は音読み検索ができる「地名辞典」を使いましょう。

*字(あざ)…町村区内の名。大字と小字がある。(『広辞苑』岩波書店、2018p.40)
…町や村を小さく分けた区画(『例解学習国語辞典』小学館、2010p.14)

◆地名辞典[注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『現代日本地名よみかた大辞典』5巻	日外アソシエーツ	1985	R291.0	中央2階・参考資料室
	31万件の地名の読み方を漢字の画数又は音読みから検索できる地名辞典です。 7巻 p.329「美女」、5巻 p.6964「美女木」 検索のヒント: 総画数からあたりをつけるときは本編を、音読みから探すときは7巻索引を使いましょう。			
『大日本地名辞書』増補版第1、6巻	富山房	1980	R291.0	中央2階・参考資料室
	明治33~40年(1900~1907)に刊行された地名辞典です。日本各地の地名を旧国郡の区分により配列し、地名の由来、史跡、地形、地名呼称等を調べられます。 第1巻「汎論・索引」p.486「(武蔵)」、第6巻「坂東」「武蔵(埼玉)北足立郡」p.525「美女木八幡宮」 検索のヒント: 「かな索引」及び「漢字索引」があります。			
『全国地名駅名よみかた辞典』	日外アソシエーツ	2016	R291.0	中央2階・参考資料室
	日本全国の地名11万8,845件、駅名8,987件について、それぞれの読みがなを明示した「よみかた辞典」です。 「検字表」p.79「美女」、「頭字音訓ガイド」p.23「美」、p.901「美女木」 検索のヒント: 漢字の総画数又は漢字の音訓から探せます。			
『 ^{なんどく いどく} 難読・異読地名辞典』	東京堂出版	1999	R291.0	中央2階・参考資料室
	読めない又は間違えやすい市町村名、郡名、大字、町名及び集落名を、漢字の画数順に並べた地名辞典です。 目次9画「美」、p.「美」-3画「美女木」、p.274「美女木」 検索のヒント: 漢字の総画数又は漢字の音訓から探せます。			

➡所在地域から探す。

漢字検索ができないときは、所在地域から調べる方法もあります。調べる地域がある都道府県及び市区町村関連の歴史、地誌等を確認してみましょう。

戸田市は、江戸時代まで武蔵国足立郡笹目領及び戸田領であり(美女木は笹目領)、明治12年(1879)足立郡が南北に分かれると北足立郡に属しました。※『角川日本地名大辞典』11巻(角川書店、1980)p.76-77「足立郡」、p.592-593「戸田<戸田市>」、p.723「美女木<戸田市>」

◆地名辞典 [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『角川日本地名大辞典』 11	角川書店	1980	R291.0	中央2階・参考資料室
	全51巻の地名辞典です。47都道府県の地名の由来、沿革及び歴史について書かれています。 p.1094「 戸田市-現行行政地名-びじょぎ 美女木 」 検索のヒント:「地誌編」で市町村別に地名の読みを調べられます。			
『新全国地名読みがな辞典』	人文社	2000	R291.0	中央2階・参考資料室
	行政区域名から町、丁、字名の読みがなを調べられる地名辞典です。 11 埼玉県 p.12「 美女木 」 検索のヒント:都道府県別に収録されています。			
『日本分県地図地名総覧』 新版	人文社	2005	R291.0	中央2階・参考資料室
	47都道府県の地図及び各県の概要を掲載しています。 11 埼玉県 p.11「 美女木 」 検索のヒント:都道府県別に収録されています。			
『市町村大字読方名彙』 新装版	東洋書林	1981	R291.0	中央2階・参考資料室
	大正12年(1923)に刊行された地名の読み方辞典です。 p.121「 戸田トダ 」、「 町村大字名彙目次 」p.1 美谷本村の大字の中に美女木が載っています。 検索のヒント:「町村大字名彙目次」で「埼玉県」を探します。「 国立国会図書館デジタルコレクション 」で、大正12年に出版された本の内容を確認できます。70、131コマ			

◆埼玉県の歴史 [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
「武蔵志」(『新編埼玉県史』 資料編10所収)	埼玉県	1979	T213.4	中央2階・郷土資料架
	別名「武蔵鑑」。足立郡大間村(現:鴻巣市)の名主福島東雄が記した地誌です。江戸時代後期の武蔵国の村況が分かります。 p.134「 同美女木ヒジヨゲ 」 検索のヒント:巻末索引で「美女木」を探しましょう。			

[▲ページのトップに戻る。](#)

◆**埼玉県**の地誌 [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『 <small>しんべんむさしふどきこう</small> 新編武蔵風土記稿』第8巻 (大日本地誌大系 14)	雄山閣	1996	T291.3	中央2階・郷土資料架
<p>1828年に成立した江戸幕府官選の武蔵国の地誌です。第8巻には、足立郡笹目領が所収されています。</p> <p>第8巻「新編武蔵風土記稿第8冊略目録」、p.137「美女木村」</p> <p>検索のヒント: 旧郡名、旧領等から調べる必要があります。</p>				
『 <small>むさしのくにぐんそんし</small> 武蔵国郡村誌』第2巻	埼玉県立図書館	1953	T291.3	中央2階・郷土資料架
<p>『武蔵国郡村誌』は、明治8年(1875)6月内務省示達に基づき編纂された103巻の埼玉県撰の地誌です。</p> <p>第2巻p.2「武蔵国郡村誌第2巻目次-美女木村」、p.119「美女木村」</p> <p>検索のヒント: 旧郡名から探す必要があります。</p>				
『埼玉県市町村誌』第3巻	埼玉県教育委員会	1973	T291.3	中央2階・郷土資料架
<p>全20巻からなる埼玉県の地誌です。各市町村の概要及び行政区画の変遷が分かります。</p> <p>p.11「4 大字・町名-(1) 大字・町名および人口」</p>				
『埼玉県地名誌』改訂新版	北辰図書	1977	T291.3	中央2階・郷土資料架
<p><small>にらつかいちさぶろう</small> 荻塚一三郎(1899-1993)による地名の研究書です。『新編武蔵風土記稿』及び『武蔵国郡村誌』に載っている16郡名及び約1,900の宿町村名の起源及び語源を調べられます。</p> <p>目次9画「美」、p.「美」-3画「女」、p.89「美女木(びじよぎ)」</p> <p>検索のヒント: 目次で「北足立郡」の中から「戸田市」を探します。</p>				

◆**戸田市**の地誌 [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『ゼンリン住宅地図埼玉県戸田市』2018年4月版	ゼンリン	2018	T291.3	中央2階・カウンター
<p>「住宅地図」は、建物名及び居住者名が表示された地図です。</p> <p>「戸田市町名番地索引No.4」p.11「美女木」</p> <p>検索のヒント: 漢字検索ができないため「町名番地索引」を使いましょう。</p>				

[▲ページのトップに戻る。](#)

▶インターネットで調べる。

本以外にもインターネットを使って「美女木」について調べることができます。

◆郵便局ホームページ「[郵便番号検索](#)」を活用する。

アドレス：<https://www.post.japanpost.jp/zipcode/>（2021/12/24 最終確認）

郵便番号検索には、「全国地図から検索する」「住所で検索する」及び「郵便番号から該当地域を検索する」の3点がありますが、地名が分かるときは、「住所で検索する」方法を使いましょう。

住所で検索する方法

1. 都道府県名を選択する。
 - ・選択タブ(プルダウン)から「[埼玉県](#)」を選びましょう。
2. 入力欄に地名を入力する。
 - ・「[戸田市美女木](#)」と入力しましょう。
3. 「郵便番号を検索」を押す。
 - ・「町域」の欄に「[美女木](#)」の読み方が[カタカナ](#)で掲載されています。

[▲ページのトップに戻る。](#)



美女木の由来を調べる。

「美女木」の由来を調べるときは、郷土資料架の本が参考になります。

◆埼玉県の百科事典 [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉大百科事典』 第巻	埼玉新聞社	1981	T031*	中央2階・郷土資料架*
	埼玉県の歴史、宗教、民俗、政治、経済、文化等を網羅した事典です。 p.274「びじょぎむら 美女木村」 検索のヒント:*上戸田分館及び美笹分室の分類は、「291.34」です。			

◆地名辞典 [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『角川日本地名大辞典』 11	角川書店	1980	R291.0	中央2階・参考資料室
	全51巻の地名辞典です。47都道府県の地名の由来、沿革及び歴史について書かれています。 p.723「びじょぎ 美女木〈戸田市〉」 検索のヒント:「地名編」は、五十音順です。			

◆埼玉県の地誌 [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉県地名誌』 改訂新版	北辰図書	1977	T291.3	中央2階・郷土資料架
	荻塚一三郎による地名の研究書です。『新編武蔵風土記稿』及び『武蔵国郡村誌』に載っている16郡名及び約1,900の宿町村名の起源及び語源を調べられます。 p.13「戸田市 88」、p.89「美女木(びじょぎ)」 検索のヒント:目次で「北足立郡」の中から「戸田市」を探します。			

[▲ページのトップに戻る。](#)

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉地理地名地図の謎』	実業之日本社	2014	T291.3	中央2階・郷土資料架
	埼玉県 <small>の</small> 歴史、宗教、民俗、政治、経済、文化等を網羅した事典です。 p.177-178「美女がやって来たぞ!」噂が噂を呼んでついに地名となった「美女木」			
『新編武蔵風土記稿』第8巻 <small>(大日本地誌大系 14)</small>	雄山閣	1996	T291.3	中央2階・郷土資料架
	1828年に成立した江戸幕府官選の武蔵国の地誌です。第8巻には、足立郡 <small>の</small> 目録が所収されています。 第8巻「新編武蔵風土記稿第8冊略目録」、p.137「美女木村」 検索のヒント: 旧郡名、旧領等から調べる必要があります。			
『武蔵国郡村誌』第2巻	埼玉県立図書館	1953	T291.3	中央2階・郷土資料架
	『武蔵国郡村誌』は、明治8年(1875)6月内務省示達に基づき編纂された103巻の埼玉県撰の地誌です。 第2巻p.「武蔵国郡村誌第2巻目次-美女木村」、p.119「美女木村」 検索のヒント: 旧郡名から探す必要があります。			

◆戸田市の地誌 [注] 赤字は答えが出ている箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田の地名』	戸田市	1995	T081	中央2階・戸田市関連郷土資料
	広報に連載された記事をまとめた本です。戸田市の地名の由来、字名、新旧で比較できる「旧字・小名の地図」等が載っています。 目次9地区「美女木」、p.69「美女木」 検索のヒント: 漢字検索ができないため目次を使いましょう。			

[▲ページのトップに戻る。](#)

美女木の変遷を調べる。

江戸時代から現在までの「美女木」の変遷を調べるときは、地名辞典又は郷土資料架の本が参考になります。

検索のヒント:美女木だけでなく戸田市の変遷を調べることでより多くの情報を得ることができます。

▶▶美女木村から大字美女木までを調べる。

◆**地名辞典** [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『角川日本地名大辞典』 11	角川書店	1980	R291.0	中央2階・参考資料室
<p>全51巻の地名辞典です。47都道府県の地名の由来、沿革及び歴史について書かれています。</p> <p>p.723「びじょぎ 美女木<戸田市>」p.1094「戸田市-現行行政地名-びじょぎ 美女木」</p> <p>検索のヒント:「地名編」は五十音順、「地誌編」は市町村別です。</p>				
『日本歴史地名大系』 11 (埼玉県の名)	平凡社	1993	R291.0	中央2階・参考資料室
<p>全50巻の地名辞典です。古代から現代までの各地域の歴史、文化、歴史的建造物等について書かれています。</p> <p>p.1160「行政区画変遷・石高一覧-戸田市」※一覧のみ、p.207「戸田市-美女木村」</p> <p>検索のヒント:巻末にある「五十音順索引」で「びじょぎ」を探します。</p>				

◆**埼玉県の百科事典** [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉大百科事典』 第3巻	埼玉新聞社	1981	T031*	中央2階・郷土資料架*
<p>埼玉県の歴史、宗教、民俗、政治、経済、文化等を網羅した事典です。</p> <p>p.274-275「びじょぎむら 美女木村」</p> <p>検索のヒント:*上戸田分館及び美笹分室の分類は、「291.34」です。</p>				

◆**埼玉県の地誌** [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉縣市町村誌』 第3巻	埼玉県教育委員会	1973	T291.3	中央2階・郷土資料架
<p>全20巻からなる埼玉県の地誌です。各市町村の概要及び行政区画の変遷が分かります。</p> <p>p.8「3 行政区画の沿革-(1)近世の領有関係及び町村制施行までの行政区画」、p.9「(2)明治初期以降の市町村分合表」、「(3)区画変更」、p.11「4 大字・町名-(2)字の廃止および区域の変更ならびに町の設置」</p>				

[▲ページのトップに戻る。](#)

◆埼玉県の行政資料 [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『埼玉縣市町村合併史』下巻	埼玉県自治研究会	1962	T318.2	中央2階・郷土資料架
	下巻では、市町村の合併状況を論じています。第1章で市部、第2章で郡部を扱っています。 p.439「1 梗概」、p.440※一覧のみ、p.441「明治二十二年の合併- みやもと美谷本村」 検索のヒント: 目次で「第2章郡部」で北足立郡を探しましょう。			

◆戸田市の歴史 [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『戸田市史』民俗編	戸田市	1983	T213.4	中央2階・戸田市関連郷土資料
	『戸田市史』民俗編は、戸田の衣食住に係る項目を扱っています。 p.4「第1章 社会構成-第1節 概観」、p.5「表2 明治初期以降の町村合併表」※一覧のみ			

➡区画整理状況を調べる。

2019年3月現在、美女木地区の区画整理事業が進行中です。美女木地区の区画整理状況を知りたいときは、広報紙等に掲載されることがあります。

◆戸田市の広報紙★一例 [注] 赤字は答えが出ていた箇所、黒字は検索に使った箇所です。

書名	出版者	出版年	分類	本がある場所
『広報戸田』昭和45・46年	戸田市役所	1970	T318.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	昭和46年3月1日号 (No.139) p.6「=美女木向田地区=換地処分による登記が完了」			
『広報戸田』昭和48年	戸田市役所	1982	T318.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	2月1日号 (No.180) p.4「北部第一土地区画整理事業が始まりました」			
『広報戸田』昭和58年	戸田市役所	1982	T318.2	中央2階・戸田市関連郷土資料
	7月15日号 (No.406) p.3「西部土地区画整理でもなく換地処分」			

※美女木地区の区画整理情報は、戸田市情報ポータル (<http://www.city.toda.saitama.jp/index.html>) >分類からさがす>事業者の方へ>計画・施策・条例>区画整理のページ「戸田市の土地区画整理事業」も参考になります

▲ページのトップに戻る。